



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月9日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼 経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	18,869	1.9	1,026	△17.9	1,147	△16.6	493	△12.7
2018年3月期	18,520	1.4	1,249	△13.9	1,375	△14.4	565	△37.9

（注）包括利益 2019年3月期 496百万円（△19.1%） 2018年3月期 613百万円（△34.9%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	36.63	—	3.7	7.2	5.4
2018年3月期	41.95	—	4.3	8.7	6.7

（参考）持分法投資損益 2019年3月期 4百万円 2018年3月期 23百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	15,805	13,129	83.1	973.71
2018年3月期	15,987	13,228	82.7	981.30

（参考）自己資本 2019年3月期 13,129百万円 2018年3月期 13,228百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	471	△798	△758	1,464
2018年3月期	1,535	△172	△729	2,549

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	539	95.3	4.1
2019年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	539	109.2	4.1
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		79.3	

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	6.8	455	10.8	520	6.8	290	14.5	21.51
通期	19,700	4.4	1,200	17.0	1,300	13.3	680	37.7	50.43

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2019年3月期	13,954,000株	2018年3月期	13,954,000株
2019年3月期	469,779株	2018年3月期	469,778株
2019年3月期	13,484,221株	2018年3月期	13,484,222株

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	15,465	1.9	1,032	△15.7	1,177	△13.1	586	△4.9
2018年3月期	15,170	1.7	1,225	△11.1	1,356	△11.1	616	△35.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	43.46	—
2018年3月期	45.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2019年3月期	15,349	85.4	13,103	85.1	971.62			
2018年3月期	15,406	85.1	13,108		972.04			

(参考) 自己資本 2019年3月期 13,103百万円 2018年3月期 13,108百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年5月22日（水）に機関投資家向けに説明会を開催する予定です。その模様および説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善により緩やかな回復基調が続く一方で、各国が抱える政治不安・通商問題を始めとする海外経済の不安定な状況も続いており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、中・長期ビジョンである「2030年度、1500店舗達成」に向け、「二刀流(リアルとネット)を磨き上げる」を年度テーマとして掲げました。商品ジャンルの深掘り、出張買い取りの強化などリアル店舗の魅力を高めると同時に、スマートフォン用アプリの開発を始めネット部門の強化を行い、リアルとネットの両方の強みを育てる取り組みを進めてまいりました。

当連結会計年度のリユース店舗につきましては、台湾に出店したHARD OFF桃園中歴店(とうえんちゅうれきてん)を含め直営店3店舗を新規出店、FC加盟店7店舗を新規出店し、4店舗を閉店いたしました。また、10月にハードオフ1店舗、オフハウス1店舗、11月にハードオフ9店舗、オフハウス6店舗、ホビーオフ1店舗をFC加盟店から直営店に移管いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店320店舗、FC加盟店575店舗となり、合計895店舗となりました。また、新刊書籍販売店「ブックオン」を1店舗新規出店しております。

当連結会計年度末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位:店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	101 (+10)	93 (+7)	25 (+2)	9 (±0)	36 (+1)	4 (±0)	50 (±0)	2 (+1)	320 (+21)	3 (+1)
FC加盟店	251 (△10)	228 (△7)	5 (±0)	7 (±0)	79 (±0)	1 (±0)	—	4 (+2)	575 (△15)	—
合計	352 (±0)	321 (±0)	30 (+2)	16 (±0)	115 (+1)	5 (±0)	50 (±0)	6 (+3)	895 (+6)	3 (+1)

(注) 1. ( )内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社エコモードおよび株式会社ハードオフファミリーが運営する店舗は直営店に含めております。

3. 子会社のECO TOWN HAWAII INC.が運営するECO TOWN Iwilei Storeと、台湾海徳沃福股份有限公司が運営するHARD OFF桃園中歴店は、海外直営店に含めております。

当連結会計年度末の業績は、6月に発生した大阪府北部地震、9月に発生した北海道胆振東部地震や台風の影響により、広範囲の店舗で休業や営業時間短縮を余儀なくされたこともあり、11月までは前年を下回る月が多かったものの、12月以降は4か月連続で前年を上回った結果、既存店売上高は前期比0.5%増となりました。全社売上高は店舗数の増加により、18,869百万円(前期比1.9%増)となりました。

利益面におきましては、売上総利益は前期比1.6%増となった一方で、店舗数の増加に加え、ハードオフ公式アプリの販売促進費等の発生により、販売費及び一般管理費が3.7%の増加となった結果、営業利益は1,026百万円(前期比17.9%減)、経常利益は1,147百万円(前期比16.6%減)となりました。また、固定資産の減損損失等による特別損失386百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は493百万円(前期比12.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①リユース事業

当事業におきましては、売上高は17,537百万円(前期比3.5%増)となりました。

## ②FC事業

当事業におきましては、商品・加盟料・ロイヤリティ収入等の売上高は1,331百万円(前期比15.8%減)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて386百万円減少の6,980百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少1,084百万円、商品の増加549百万円によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べて204百万円の増加の8,824百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減少279百万円、投資その他の資産の増加473百万円によるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて182百万円の減少の15,805百万円となりました。

## (負債)

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて86百万円の減少の1,653百万円となりました。この主な要因は、未払法人税の減少26百万円および未払消費税の減少65百万円であります。

固定負債の合計は、前連結会計年度末に比べて2百万円の増加の1,021百万円となりました。この主な要因は、資産除去債務の増加10百万円であります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて84百万円の減少の2,675百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて98百万円の減少の13,129百万円となりました。この主な要因は、有価証券評価差額金の減少52百万円および利益剰余金の減少45百万円によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益が840百万円発生しましたが、法人税等の支払等により、当連結会計年度末には1,464百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは471百万円の収入(前期は1,535百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益840百万円、減価償却費435百万円および法人税等の支払458百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは798百万円の支出(前期は172百万円の支出)となりました。これは主に関係会社株式の取得による支出346百万円および有形固定資産の取得による支出339百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは758百万円の支出(前期は729百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払539百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社は、2019年度、以下の新たな長期ビジョンを掲げました。

「理念経営に磨きをかけ、誰にも真似できない唯一無二の存在になる。強いリアル店舗を中心とした”Re”NK CHANNEL(リンクチャネル\*)を作り上げ、日本国内でも、海外でも、圧倒的なリユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の構築に貢献する。」

\*”Re”NK CHANNEL(リンクチャネル) リアル店舗とインターネットの様々なチャネルを融合させるハードオフ版のオムニチャネル戦略

この実現に向け、2019年度は、原点に立ち返り、特にリアル店舗に重点をおいて取り組んでまいります。

出店につきましては、直営店は7店舗、FC加盟店は9店舗、計16店舗の純増を予定しております。

以上により、2020年3月期の通期業績の見通しは、売上高19,700百万円(前期比4.4%増)、営業利益1,200百万円(前期比17.0%増)、経常利益1,300百万円(前期比13.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益680百万円(前期比37.7%増)を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益配分に関する基本方針

当社は、「株主の皆様への利益還元」を重要な経営方針のひとつとして位置づけております。1株当たりの利益や自己資本利益率(ROE)、キャッシュ・フローを向上させ、企業価値を高めるための積極的な事業展開を推進することにより経営基盤や財務体質の強化をはかり、連結配当性向50%程度を目安に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

② 当期の剰余金の配当

2019年3月期の期末配当金につきましては、当期の業績や内部留保等を総合的に勘案し、1株につき40円とさせていただきます。

③ 次期の剰余金の配当

次期の剰余金の配当につきましては、1株当たりの年間配当金を40円とさせていただく予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,549,449	1,464,993
売掛金	481,226	564,681
商品	3,975,670	4,525,377
その他	365,568	429,230
貸倒引当金	△4,100	△3,416
流動資産合計	7,367,814	6,980,865
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,080,297	5,117,541
減価償却累計額	△2,929,483	△3,148,300
建物及び構築物(純額)	2,150,814	1,969,240
土地	970,044	970,044
リース資産	1,407,858	1,413,858
減価償却累計額	△1,124,519	△1,239,771
リース資産(純額)	283,339	174,086
その他	435,891	469,601
減価償却累計額	△396,678	△419,005
その他(純額)	39,213	50,595
有形固定資産合計	3,443,410	3,163,967
無形固定資産		
のれん	42,449	—
その他	239,008	291,712
無形固定資産合計	281,457	291,712
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131,963	2,059,516
繰延税金資産	383,835	486,701
敷金	1,266,970	1,315,506
関係会社株式	444,873	788,244
その他	681,913	731,974
貸倒引当金	△14,295	△13,085
投資その他の資産合計	4,895,260	5,368,859
固定資産合計	8,620,128	8,824,539
資産合計	15,987,943	15,805,404

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	109,954	99,770
リース債務	203,030	183,801
未払法人税等	283,033	256,444
未払金	265,926	239,144
未払費用	707,699	751,855
その他	170,864	122,759
流動負債合計	1,740,508	1,653,774
固定負債		
リース債務	387,878	362,183
資産除去債務	372,479	382,521
長期末払金	222,294	220,002
その他	36,774	57,259
固定負債合計	1,019,426	1,021,967
負債合計	2,759,935	2,675,742
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,769,327	1,769,327
利益剰余金	9,609,444	9,563,898
自己株式	△178,290	△178,291
株主資本合計	12,876,756	12,831,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	351,251	298,452
その他の包括利益累計額合計	351,251	298,452
純資産合計	13,228,008	13,129,662
負債純資産合計	15,987,943	15,805,404



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	18,520,370	18,869,149
売上原価	5,436,410	5,574,192
売上総利益	13,083,959	13,294,957
販売費及び一般管理費	11,834,247	12,268,931
営業利益	1,249,712	1,026,025
営業外収益		
受取配当金	24,292	27,595
持分法による投資利益	23,106	4,259
受取地代家賃	20,608	21,159
リサイクル収入	32,936	36,615
その他	33,975	42,446
営業外収益合計	134,919	132,075
営業外費用		
支払利息	6,950	7,007
その他	1,753	3,323
営業外費用合計	8,704	10,330
経常利益	1,375,926	1,147,770
特別利益		
投資有価証券売却益	—	80,001
固定資産売却益	—	11
特別利益合計	—	80,013
特別損失		
減損損失	350,808	385,360
固定資産除却損	9,959	1,482
関係会社株式評価損	46,048	—
特別損失合計	406,816	386,842
税金等調整前当期純利益	969,110	840,942
法人税、住民税及び事業税	478,000	431,700
法人税等調整額	△74,439	△84,653
法人税等合計	403,560	347,046
当期純利益	565,549	493,895
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	565,549	493,895

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	565,549	493,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,184	2,834
その他の包括利益合計	48,184	2,834
包括利益	613,734	496,729
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	613,734	496,729
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,583,335	△178,290	12,850,648
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			565,549		565,549
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	26,108	—	26,108
当期末残高	1,676,275	1,769,327	9,609,444	△178,290	12,876,756

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	303,066	303,066	13,153,715
当期変動額			
剰余金の配当			△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			565,549
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	48,184	48,184	48,184
当期変動額合計	48,184	48,184	74,293
当期末残高	351,251	351,251	13,228,008

## 株式会社ハードオフコーポレーション(2674) 2019年3月期 決算短信[日本基準](連結)

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,609,444	△178,290	12,876,756
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			493,895		493,895
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△45,545	△0	△45,546
当期末残高	1,676,275	1,769,327	9,563,898	△178,291	12,831,210

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	351,251	351,251	13,228,008
当期変動額			
剰余金の配当			△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			493,895
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△52,798	△52,798	△52,798
当期変動額合計	△52,798	△52,798	△98,345
当期末残高	298,452	298,452	13,129,662

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	969,110	840,942
減価償却費	451,967	435,989
減損損失	350,808	385,360
関係会社株式評価損	46,048	—
のれん償却額	61,939	42,449
貸倒引当金の増減額(△は減少)	129	△1,893
受取利息及び受取配当金	△27,512	△30,118
支払利息	6,950	7,007
持分法による投資損益(△は益)	△23,106	△4,259
売上債権の増減額(△は増加)	△83,234	△83,454
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△4	△80,001
たな卸資産の増減額(△は増加)	△74,578	△549,514
仕入債務の増減額(△は減少)	45,214	△10,184
未払消費税等の増減額(△は減少)	73,184	△65,856
未払金の増減額(△は減少)	△15,796	1,819
未払費用の増減額(△は減少)	99,777	51,090
その他	20,397	△29,290
小計	1,901,295	910,084
利息及び配当金の受取額	25,172	27,686
利息の支払額	△6,950	△7,007
法人税等の支払額	△383,756	△458,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,535,760	471,847
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期預金の払戻による収入	295,000	—
投資有価証券の取得による支出	△18,485	—
投資有価証券の売却による収入	9	81,774
有形固定資産の取得による支出	△189,472	△339,591
無形固定資産の取得による支出	△46,243	△50,737
関係会社株式の取得による支出	△196,658	△346,651
差入保証金の差入による支出	△22,248	△14,706
敷金の差入による支出	△47,940	△101,814
敷金の回収による収入	47,384	53,278
建設協力金の支払による支出	—	△92,764
その他	6,164	12,659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△172,490	△798,552

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
リース債務の返済による支出	△189,964	△218,271
配当金の支払額	△539,151	△539,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	△729,116	△758,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	623	284
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	634,776	△1,084,455
現金及び現金同等物の期首残高	1,914,672	2,549,449
現金及び現金同等物の期末残高	2,549,449	1,464,993

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にリユース品の買い取り・販売を行っており、事業形態から「リユース事業」および「FC事業」として事業活動を展開しているため、この2つを報告セグメントとしております。

「リユース事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」「ブックオフ(フランチャイジー)」の運営事業であり、「FC事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」のフランチャイズ・チェーン事業であります。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引は市場実勢価格にもとづいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	リユース事業	FC事業	合計		
売上高					
外部顧客への 売上高	16,938,579	1,581,790	18,520,370	—	18,520,370
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	154,576	154,576	△154,576	—
計	16,938,579	1,736,366	18,674,946	△154,576	18,520,370
セグメント 利益	1,722,222	1,036,101	2,758,323	△1,508,611	1,249,712
セグメント 資産	9,720,292	364,849	10,085,142	5,902,801	15,987,943
その他の項目					
減価償却費	402,196	4,767	406,964	45,002	451,967
のれんの償却額	61,939	—	61,939	—	61,939
持分法適用会社 への投資額	203,507	—	203,507	—	203,507
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	298,934	788	299,722	229,259	528,981

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,508,611千円は、セグメント間取引消去35,314千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,543,926千円であります。

(2) セグメント資産の調整額5,902,801千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。



当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	リユース事業	FC事業	合計		
売上高					
外部顧客への 売上高	17,537,178	1,331,971	18,869,149	—	18,869,149
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	141,321	141,321	△141,321	—
計	17,537,178	1,473,292	19,010,470	△141,321	18,869,149
セグメント 利益	1,897,063	827,453	2,724,516	△1,698,490	1,026,025
セグメント 資産	10,439,322	399,254	10,838,577	4,966,827	15,805,404
その他の項目					
減価償却費	341,200	4,704	345,905	90,083	435,989
のれんの償却額	42,449	—	42,449	—	42,449
持分法適用会社 への投資額	200,228	—	200,228	—	200,228
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	409,393	721	410,115	140,852	550,968

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,698,490千円は、セグメント間取引消去39,769千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,738,259千円であります。
- (2) セグメント資産の調整額4,966,827千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	981.30円	973.71円
1株当たり当期純利益	41.95円	36.63円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	13,228,008千円	13,129,662千円
普通株式に係る期末の純資産額	13,228,008千円	13,129,662千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	13,484千株	13,484千株

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	565,549千円	493,895千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	565,549千円	493,895千円
期中平均株式数	13,484千株	13,484千株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。